

浜端 宏英先生「朝焼け」 (令和3年2・3月号掲載) を表彰!!



表紙写真年間グランプリに選ばれて大変うれしく存じます。

この写真は2018年12月23日の朝、平成天皇誕生日の最後の祝日に撮影したものです。

まるでお祝いのように、真っ赤なバラを一面に敷き詰めたような赤のグラデーションがとても素敵でした。

「夕焼け」と間違われないように「朝焼け」の題名にしました。

今度こそコロナ夜からの夜明けを期待しています。

アワセ第一医院 浜端 宏英

Comment

自宅の浦添から病院のある名護に通勤していると綺麗な朝焼けに出会うことが多い。夕焼けの名護湾も絶景だが、朝焼けにも特別な情緒がある。清んだ空気を照らす優しい光。言葉で説明するのは難しいので、撮影者は思わずシャッターを切ったのであろう。年間の表紙グランプリにふさわしい息を呑むような美しさである。与謝野晶子の一句が浮かんだ。

何鳥か 羽音して来ぬ 暁の 茜のなかを 使ひのやうに

広報担当理事 久貝 忠男